

国土交通大臣賞

受賞者名

関東道路株式会社

所在地

茨城県筑西市

受賞テーマ

地域可燃ごみ焼却処理から生成される溶融スラグと建設廃材（がれき類）の100%リサイクルとリデュースの実現

同社では、近隣の筑西広域事務組合環境センターで生成するごみ溶融スラグの有効利用を図るべく、平成15年に溶融スラグを100%利用した舗装材「エコファルト」を開発し、多くの公共工事・民間工事に使用してきた。

本事業の特長は、官民の協力により地域循環型リサイクルシステムを構築した点にある。具体的には、

- ①地域の家庭から排出された可燃ごみの処理に伴い生成する溶融スラグを100%再利用する。
- ②地域の工事から発生したアスファルト廃材を利用して溶融スラグ配合合材を開発・製造する。
- ③製造した溶融スラグ配合合材は、可燃ごみを排出した地域の舗装工事に利用する。

の三つにより、地域で発生した廃棄物を地域内で還元・有効利用を図っている。

また、溶融スラグのリサイクル需要確保を通じて、行政のごみ溶融処理の円滑な運営や、溶融スラグ最終処分費用の削減に寄与している。さらに、エコファルトの利用によって合材の設計単価が安くなり、公共工事費の削減に繋がる等の経済的なメリットも挙げられる。

